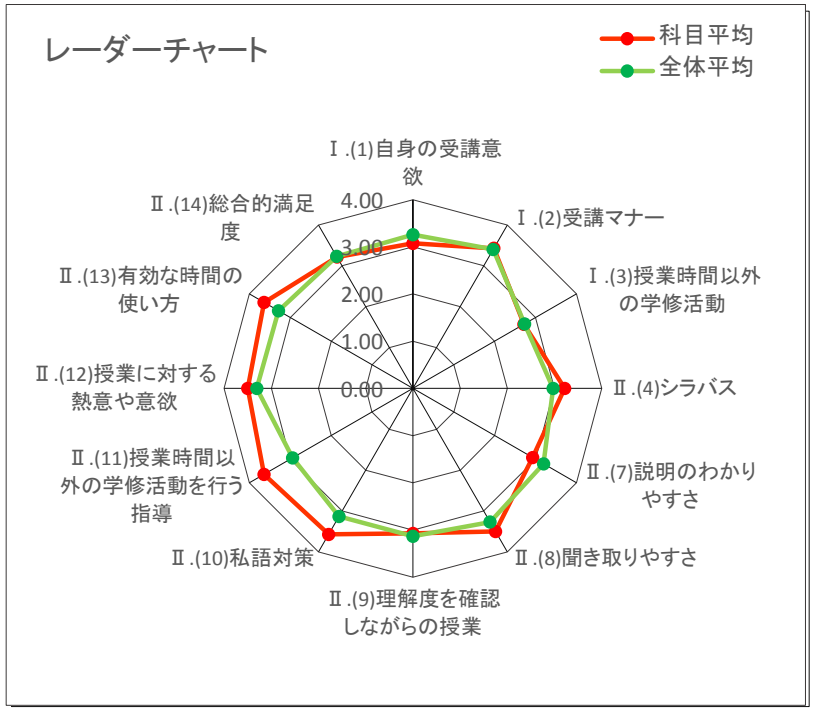
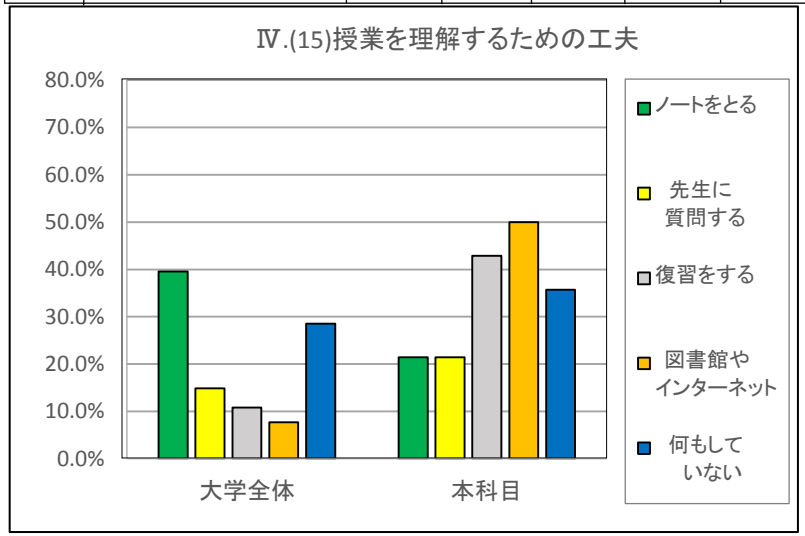
講義科目　授業アンケート結果



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	Ⅰ.(1)	3.07	3.26
	Ⅰ.(2)	3.43	3.40
	Ⅰ.(3)	2.71	2.73
講義内容・方法	Ⅱ.(4)	3.21	2.97
	Ⅱ.(5)		
	Ⅱ.(6)		
	Ⅱ.(7)	2.93	3.20
	Ⅱ.(8)	3.50	3.27
	Ⅱ.(9)	3.07	3.13
	Ⅱ.(10)	3.57	3.13
	Ⅱ.(11)	3.64	2.94
	Ⅱ.(12)	3.50	3.31
	Ⅱ.(13)	3.64	3.29
満足度	Ⅱ.(14)	3.21	3.23

※レーダーチャートの平均は4段階評価　4(そう思う)、3(ややそう思う)、2,（あまりそう思わない）、1（そう思わない）

〈※複数選択可項目〉		ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
Ⅳ.(15)	授業を理解するための工夫	21.4%	21.4%	42.9%	50.0%	35.7%



	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢 Ⅰ.(1)～(3)	3.07	3.13
講義内容・方法 Ⅱ.(4)～(13)	3.38	3.15
総合的満足度 Ⅲ.(14)	3.21	3.23

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2014年度　前期
時間割番号	42410
科目名	アルゴリズムとデータ構造演習
教員名	

①授業計画の達成度について

C言語の基礎知識が足りない学生が多く見られたため「アルゴリズムとデータ構造」の授業に合わせ前半部はC言語の演習をメインとして進めたため、授業はシラバスに記述した計画通りに実施することは出来なかった。しかし、アルゴリズムとデータ構造の授業同様に本授業の目的として上げた内容については必要最低限は実施した。また授業は演習という性質上、目的が毎講義ごとに細かく設定出来たため、アンケート結果を見ても学生に理解しやすい授業であったと考えられる。

②授業の進め方について

授業は「アルゴリズムとデータ構造」の授業で説明した内容を実際にプログラミングすることで、授業内容の理解度を高める事を目的としていたため多くの練習問題を実施した。2問から3問の練習問題を実施し、練習問題のプログラム説明を実施してから課題を実施する順番で授業を進めた。学生が提出した課題内容とアンケート結果から、多くの学生がC言語の練習不足からくるC言語の基本アルゴリズムの組み方と配列、ポインタについての理解が足りないことがわかったため、学生毎のレベルに合った授業外での課題を多く出す必要がある。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

授業はパソコンを使うためノートを取る点については平均以下となっているが、授業外での学生の取組みについては平均以上の学生が取り組んでいることが分かることから、授業の進め方についてはよいと考える。しかし、アンケート結果には授業の説明がわかりにくいと答えた学生が多くいた点から、同じ内容でも繰り返し説明することが必要だと考える。また、本授業の課題説明の際にコメント文でプログラム説明を記述したが、もう少しイメージで理解できるような工夫を実施する。